

北区議会自由民主党議員団

北区自民だより

北区議会報告 平成24年12月(号外)

竹田 博

区議会報告

自由民主党議員団(14名)は、区議会の第1党として、区民の皆様の「住みよい北区」のため様々な政策提言を行い、その実現に一丸となって取り組んでいます。私もこの1年間、皆様のご期待にそうべく精いっぱい働いてきましたが、今回はその一端とご報告します。



竹田 博

専修大学卒
 【平成23年度の所属委員会】企画総委員会委員、議会運営委員会委員、交通環境対策特別委員会委員、社会福祉事業団評議員、東京都消防団運営委員会委員、自民党議員団副政調会長
 【平成24年度の所属委員会】健康福祉委員会委員、地域開発特別委員会委員、図書専門委員会委員

豊島コミュニティアリーナ

旧豊島北中の体育館をスポーツ(バレーボール、バスケット、バドミントン、卓球)、文化芸術(講演会、劇団練習、ダンス、コーラス)、健康づくり(筋力アップ教室)等、多目的に利用できるコミュニティアリーナが設置されます(校舎1階と別棟は障害者施設、校舎2~4階は文化振興財団が暫定利用)、供用開始は24年10月。

名称	豊島北コミュニティアリーナ
位置	豊島5-3-13(旧豊島北中学校跡地)
施設	アリーナ、受付、だれでもトイレ等
供用開始	平成24年10月
管理	当面は、再任用職員+委託

—— 新田橋架替事業 ——

北区豊島地区と足立区新田地区を結ぶ新田橋は、昭和36年4月に隅田川に架けられました。橋梁健全度調査の結果では、橋の老朽化や構造上の問題により架替が必要になっています。また、本橋は歩道幅員が狭く、歩行者や自転車等のスムーズなすれちがいができないことから、架橋とともに道路拡幅の地元要望等も上がっています。平成23年と24年には架替に向けて北区、足立区でそれぞれ2回の説明会を開催しました。現在、説明会での意見を踏まえ、架替に向けて足立区と協議を進めています。今後の予定は次の通りです。

- 平成25年度：関係機関協議・用地測量・詳細設計
- 平成26年度：用地買収(北区側)
 ※橋梁架替に必要な用地買収後、橋梁工事着手(工期は約5~6年想定)

高齢者あんしんセンター

単身高齢者の増加や地域社会の希薄化に対応するため、高齢者あんしんセンターを中心に町会・自治会等の関係機関が連携し、見守りや支えあいの取り組みを推進することで、見守り支えあい事業(おたがいさまネットワーク事業)の充実を図り、高齢者あんしんセンターに見守りコーディネーターを配置し、民生委員やおたがいさまネットワーク協力団体等との連携などのコーディネート機能を強化し、より一層の見守り充実を図っています。

お困りのことなどがございましたら下記までお問い合わせください。
 高齢者福祉課 電話(3908)1158

豊島高齢者あんしんセンター

住所: 北区王子6-2-33-10
 TEL: 6903-2712 FAX: 3914-8930



インフルエンザ予防接種

高齢者の健康増進を図るため、高齢者インフルエンザ予防接種の費用が無料になります(接種期間は25年1月31日まで)。対象年齢を75歳以上から72歳(昭和16年3月31日以前に生まれた方)以上に引き下げて接種の促進を図ります。(65歳以上72歳未満の方の費用負担は2200円となります)。詳しくは下記までお問い合わせください。

・王子健康相談係 (3908) 9087

4種混合ワクチン接種開始

11月1日から4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)ワクチンの接種(費用は無料です)を開始しています。

対象は、これまでに3種混合ワクチンと生ポリオワクチン、単独の不活化ポリオワクチンを一度も接種してない生後3か月以上90か月(7歳6か月)未満の方、すでに3種混合ワクチン、または生ポリオワクチン、不活化ポリオワクチンのいずれかを1回以上接種している方は、原則として接種を継続してください。

ご不明な点などございましたら下記までお問い合わせください。

- 健康いきがい課健康増進係 (3908) 9016
- 王子健康相談係 (3908) 9087

保育所待機児童の解消へ

保育所の待機児童解消については、遊休施設を活用し、低年齢児対象の公立認可保育園の緊急整備などを行った結果、平成24年4月には待機児童数が33名になり、待機児童がいる区では最も少なくなっています。

また、平成25年4月には西ヶ原南保育園(北区西ヶ原4の51の28)が新設(ゼロ歳児9名、1~5歳児各18名、計99名)、平成26年4月には(仮称)北赤羽駅前保育園(北区浮間1の1)が新設(同)、王子本町保育園(北区王子本町1の3の3の101)が移設に伴う定員増(58名→99名、歳児内訳は同じ)を予定しています。

今後、保育所の待機児童を解消し保育需要の増加や保護者のニーズの変化に対応するため、保育所の定員増や多様な保育サービスの充実を進め、子育てしやすい環境の整備を図ることになっています。



(西ヶ原南保育園の完成予想図)